

氏名 井沼 道子 (INUMA Michiko)

所属 薬学部 薬学科

職種 助教

生年 1979年

## [履歴]

### [学歴]

2001年3月 弘前大学理学部生物学科 卒業

2005年3月 弘前大学大学院理学研究科生物学専攻 修了

2009年3月 岩手大学大学院連合農学研究科生物資源科学専攻 修了

### [学位]

農学博士

### [職歴]

2009年4月 アドバンテック株式会社 特定派遣研究員

2016年4月 青森大学薬学部 助教

## [受賞]

特記事項なし

## [所属学会]

染色体学会

日本薬学会

## [教育活動]

### [担当科目]

英語IV、薬学特論、薬剤学実習、物理学実習、生物学実習、薬学セミナー

### [ゼミ指導]

5年生1人、6年生2人を指導（寺村教授と共同）

### [教育指導に関する特記事項]

- 1: 4年生対象の薬学英語の講義（他の教員と分担）。
- 2: 4年生・6年生対象の薬学特論の一部講義を担当。
- 3: 学生実習において各種実験の指導等を行っている（他の教員と共同）。
- 4: 研究室の学生に対する卒業研究に関する実験の指導・補助を行っている。

## [研究活動]

### [研究テーマ]

後発医薬品に関する薬剤学的研究

OTC 薬（市販薬）に関する薬剤学的研究

### [著書、論文、総説]

- 1: Inuma M, Obara Y, Kuro-o M. The delayed quinacrine mustard fluorescence from the C-blocks of *Apodemus argenteus* is due to the introduction of nicks into the DNA. *Zoological Science* 2007 Jun; 24 (6): 588-595.
- 2: Inuma M, Obara Y, Kuro-o M. The role of nick formation in delayed quinacrine mustard fluorescence in the C-heterochromatin of *Apodemus argenteus*. *Zoological Science* 2009 May; 26 (5): 344-348.
- 3: 井沼道子, 杉原啓介, 三上智治, 中西俊博, 廣津千絵子, 柳谷浩紀, 三浦裕也 アンジオテンシンII受容体遮断薬（ARB）先発品・後発品の 薬局来訪者における認知度及び使用実態に関する研究 The survey on usage and recognition of original and generic drugs of angiotensin II receptor blocker (ARB) in pharmacy visitors. 青森大学付属総合研究所紀要 2022 September; 24 (1): 1-10.

### [学会発表]

- 1: 井沼道子、小原良孝、黒尾正樹 ヒメネズミの C-ヘテロクロマチンに関する研究 — QM 蛍光遅延に伴う染色体DNAの変化 染色体学会第56回年会 (2005年10月)
- 2: 井沼道子、小原良孝 ヒメネズミ C-ヘテロクロマチンの QM 蛍光遅延における染色体タンパク質の関与 染色体学会第57回年会 (2006年11月)
- 3: 井沼道子、小原良孝 ヒメネズミ C-ヘテロクロマチンにおける QM 蛍光遅延の非遅延型への転換と染色体DNAのnickとの関連 第58回染色体学会・第17回染色体コロキウム合同年会 (2007年11月)
- 4: 井沼道子、相馬理佐、邊見華菜恵、佐々木智江、澤田陽生、中村祐介、村井収平、村上浩一、本木雅大、竹林優佳、小笠原大樹、大越絵実加、佐藤芳久、三浦裕也、上田條二（青森大薬） 薬学生によるセルフメディケーション発信の有用性—健康意識向上に対する地域医療支援— 日本薬学会第137年会 (2017年3月、仙台)
- 5: 井沼道子、小笠原大樹、横濱康平、古館澄人、工藤貴史、葛西嘉駿、三浦裕也（青森大薬） 中高生に興味を持たせる薬学体験プログラムの構築 その1 打錠体験 第56回日本薬学会東北支部大会 (2017年10月、青森)

- 6: 井沼道子、杉原啓介、石岡憂聖、乳井涼、葛西嘉駿、古館澄人、工藤貴史、三浦裕也／三上智治、中西俊博、廣津千絵子、柳谷浩紀（青森大薬／中央薬品） アンジオテンシンⅡ受容体遮断薬（ARB）先発品・後発品の薬局来訪者における認知度及び使用実態に関する研究 日本薬学会第139年会（2019年3月、千葉）
- 7: 天内百合香、井沼道子、寺村俊夫（青森大薬） 各種飲料を用いた市販薬錠剤の崩壊試験 —錠剤をお茶やジュースと一緒に飲んでも大丈夫?— 日本薬学会第144年会（2024年3月、横浜）
- 8: 佐々木悠哉、井沼道子、寺村俊夫（青森大薬） 各種飲料を用いた医療用医薬品・一般用医薬品の崩壊試験 —錠剤をお茶やジュースと一緒に飲んでも大丈夫?  
Part 2— 日本薬学会第145年会（2025年3月、福岡）

**[学内各種委員]**

卒業研究委員会、CBT 運営委員会、OSCE 運営委員会、実務実習・事前学習実施委員会、薬学教育センター、薬学部同窓会・生涯教育セミナー